

中学生医療費助成が現物給付に変わります

8月1日から、中学生への医療費助成が現物給付に変わります。中学生の医療費として窓口で支払う金額は、1カ月につき外来750円、入院2500円（住民税非課税世帯は0円）の自己負担額（※1）のみとなります。

すでに、中学生医療費受給者証をお持ちの人には、7月下旬に「**現物**」と表示されている新しい受給者証を郵送しました。

注意

- 健康保険の適用にならない医療費は助成の対象外です
- 新しい受給者証が届いていない人は、同課で手続きが必要です

ご協力をお願いします！



●学校でけがをした場合の医療費

学校でのけがなどの場合、日本スポーツ振興センターから給付金が支給されます。受診の際には、医療機関の窓口で保険証のみを提示して、一部負担金を支払い、各学校で給付金の手続きをしてください。

●医療費が高額になる場合

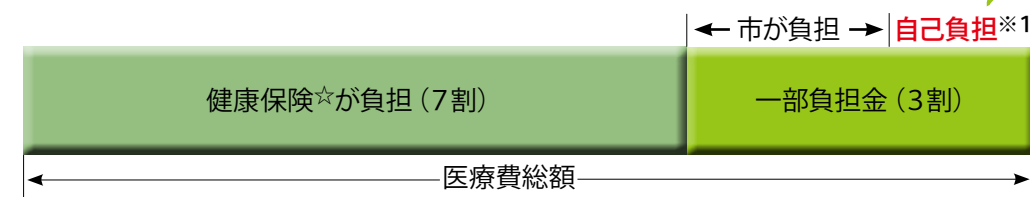
入院などで医療費が高額になることが予想される場合、加入している健康保険から「限度額適用認定証」の交付を受け、医療機関に提示しましょう。限度額適用認定証の申請をせずに高額療養費の対象となった場合は、別途手続きが必要です。

市は、子育て支援の一環として、子どもの医療費を助成しています。8月1日から新たに変更する医療費助成制度についてお知らせします。

【問】医療助成年金課 ☎626-7528 【広報ID】1031924

医療機関ごとに
外来：750円
入院：2500円

図：医療費の内訳



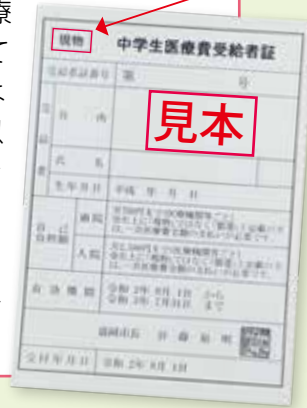
☆ 全国健康保険協会や各企業の組合健保、国民健康保険など

公費医療費助成を利用している場合

ここを確認！

中学生で、小児慢性特定疾病医療費助成などの公費医療★を利用している人は、市の窓口への領収書による申請が不要になりました。8月以降は医療機関の窓口で、公費受給者証と中学生の受給者証を提示することで助成を受けることができます。

★医療費の一部あるいは全額を国や県、市などが負担する制度



災害に備えましょう！

いつ起こるか予測できない災害に備え、防災への対策を再確認し、いざというとき、自分自身や家族を守るための準備をしましょう。 【問】危機管理防災課 ☎603-8031

1 シェイクアウトに参加しよう！

地震に対する防災意識を高めるため、市全域で同時に行う防災訓練が「シェイクアウト」です。家庭や学校、職場などで、あなたも身を守る行動に参加しませんか。

【日時】9月1日(火)11時から 【広報ID】1001123

①訓練前は

事前に参加の登録をします。また、災害時にとるべき行動や防災知識を学習しておきましょう。

【参加登録方法】

▶市公式ホームページ

「盛岡市シェイクアウト」応募フォームから登録してください→



▶郵送・ファクス

市役所本庁舎本館1階の窓口案内所や各支所、公民館などに備え付けの参加登録票に必要事項を記入し、☎020-8530（住所不要）市役所危機管理防災課へ郵送、またはファクス622-6211でも受け付けます。8月31日(月)必着。ファクスは17時まで。

②訓練当日は

▶安全確保行動

当日11時に「震度6弱の地震が発生」の想定の下、ラヂオもりおか（FM76.9MHz）での放送や、いわてモバイル（市災害情報）によるメール配信で訓練開始をお知らせします。約1分間、地震発生時に身を守る右図の3つの安全確保行動を実践しましょう。



▶プラスワン訓練

安全確保行動に引き続き、自宅や各施設周辺の避難場所・危険箇所の確認や、備蓄品の再点検などの訓練を「プラスワン」しましょう。

③訓練後は

市ホームページ上で、訓練の感想などのアンケートを9月15日(火)まで受け付けます。

2 総合防災訓練で学ぼう！

大雨災害を想定した総合防災訓練を実施します。住民の皆さんと防災関係機関が連携した避難訓練の他、パーティーや段ボールベッドを設置する避難所の開設運営訓練などを実施します。

【日時】8月29日(土)9時～11時（予定）

【場所】乙部中学校（黒川121）



昨年の訓練の様子

地域での対策や自宅での備えのために、ぜひ参加しましょう。 ※参加する際は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、マスクの着用や密集の回避などに協力をお願いします

当日の9時に、情報伝達訓練として、市全域のスマートフォンや携帯電話に「緊急速報メール」を送信します。



学んでみませんか

台風・豪雨への備え

気象庁では、台風・豪雨などから自分の命を守るため、基本的な知識と取るべき行動を学べる、インターネットを用いた学習教材（eラーニング）をホームページで公開しています。自宅周辺のハザードマップなど身近な場所に関係付けながら学習ができるほか、小学校高学年を想定した分かりやすい教材も掲載。家族や友人など大切な人と一緒に学んでみませんか。

【問】盛岡地方気象台 ☎622-7870



eラーニングの教材

芸術に触れてみませんか

多くの芸術家が暮らし、さまざまな作品が生み出されてきたまち「盛岡」。市が所蔵する盛岡ゆかりの芸術家の作品展を開催します。

【問】文化国際課 ☎613-8465

市コレクション展2020

澤田 哲郎 「サムホールの世界～小宇宙に秘めた夢と幻想～」

澤田哲郎は大正8年に神子田町で生まれました。中学卒業とともに上京し、その年の二科展に初めて出品した作品が入選。その後、活躍の場をニューヨークなどに広げ、高い評価を得ました。作品は国内外の美術館に収蔵されています。戦前から戦後は、市井の貧しき人々やシベリア抑留の情景を描いた具象作品時代、米・ニューヨークで絶賛された油彩・墨象などによる抽象作品時代を経て、絵描き職人を自負し、「三万マイ」とアトリエの壁に書いた文字通り、生涯の目標にし、サムホール※の作品群を、日記をつけるように晩年まで書き続けました。

※絵画のサイズの一つで15.8センチ×22.7センチの大きさのこと。英語で「サム (thumb)」は親指、「ホール (hole)」は穴を意味し、親指を入れて手持ちで使えるスケッチ板から転じた用語

今年の「市コレクション展」では、澤田哲郎のサムホール作品を100点以上紹介します。サムホール作品群の小宇宙に秘められた夢と幻想の世界をじっくりとご堪能ください。

【会期】9月5日(土)～22日(火)、10時～17時※月曜定休、21日は開館

【場所】市民文化ホール展示ホール（盛岡駅西通二）

【入館料】無料

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、入場時に検温・連絡先の記入をお願いします。



「顔合わせ」
(油彩・昭和48年)

和田 三造 木版画「昭和職業絵尽」

さんぞう

えづくし

和田三造は明治16年に兵庫県で生まれ、力強い筆致と鮮烈な色彩で、油彩「南風」（明治40年）が第1回文部省美術展で最高賞を受賞するなど、明治から大正・昭和期にかけて活躍した洋画家です。昭和2年には、日本初の標準色を定めることを目的として日本標準色協会を設立し、色彩研究者としても多くの成果を上げました。その創立メンバーの1人として、標準色の選定に携わった盛岡市出身の深沢紅子とも親交を深め、紅子の色を大切に考える制作に、大きく影響を与えたと考えられています。「昭和職業絵尽」は、昔ながらの職人や近代化で生まれた新しい職業など、昭和の懐かしい情景や人々の営みを色彩豊かな木版画で表現した作品群です。

【会期】①8月29日(土)～11月29日(日)※「昭和職業絵尽」第一集前半収録の「紙芝居」含む12点

②12月5日(土)～来年3月19日(金)※後半収録の「踏切番」含む12点

【場所】深沢紅子野の花美術館（紺屋町）



「紙芝居」（昭和14年）

一口メモ

深沢紅子野の花美術館

深沢紅子(明治36年～平成5年)は、盛岡市出身の画家です。幼い頃、ふるさとで親しんだ身近な野の花に心引かれ、生涯、野の花を愛し、多くの絵画に描き残しました。深沢紅子野の花美術館は、紅子の原風景広がる中津川のほとりに、開館を願う市民運動により開館した美術館です。岩手の美術教育に共に尽力した夫・深沢省三(明治32年～平成4年)作品も展示しています。

【場所】紺屋町4-8

【問】☎625-6541

【時間】10時～17時※月曜休館

【入館料】小・中学生300円、高校・大学生400円、大人500円

200円 300円

省三・紅子の避暑地のくらし「軽井沢」展

高原に咲く花との出会いを喜びとし、文学者との交流を深め、夫婦ともに愛した「軽井沢」に焦点を当てた作品と関連資料を展示しています。

【会期】11月29日(日)まで



「花野」(油彩・昭和43年)
数え切れない程の野の花が咲く、紅子思い出の軽井沢の丘。キスゲの花に魅せられ、自ら縫い上げた同色のワンピースを着た孫を、野の花の宝庫に連れ出して描いた作品

盛岡市緊急経済対策事業

プレミアム付き応援チケット

モリオ★エール

現在発売中！
利用期間：12月14日（月）まで
2,500円分の利用が可能な
飲食・宿泊チケットを2,000円で購入できます。
※チケットのご利用は、購入した店舗のみ有効です。

参加事業者には手続き完了次第、1店舗あたり5万円を助成金としてお振込みします。

【対象】盛岡市内で営業している飲食店・宿泊事業者
※本社の所在は問いません。

【申し込み】盛岡商工会議所に備え付け、または同会議所のホームページに掲載している参加申込書に記入し必要書類を添えて下記の宛先に郵送。
※10月30日（金）必着

販売店舗はこのポスターが目印です→

宛先：モリオ★エール
〒020-8507 盛岡市清水町14-12
盛岡商工会議所「応援チケット」係 TEL (019) 624-5880